

# 令和5年度事業報告書

一般社団法人全国漁業就業者確保育成センター

## 第1 組織運営状況

近年、小中学生の漁業就業支援フェアへの来場が増えていることから、令和5年度は日本財団の助成を受け、新たに小中学生向けのwebサイト「漁師ナビ」を開設した。

また、漁師という職業を広く一般の皆様に普及するため、令和4年7月に一般社団法人日本記念日協会に7月第3月曜日を「漁師の日」と登録し、第2回目の漁師の日である令和5年7月17日には同日開催した漁業就業支援フェア会場内において小学生向けのセミナーを開催し普及活動を行った。

令和6年元旦に発生した能登半島地震により被災した漁業者の支援として、「能登半島応援プロジェクト」を立ち上げ、義援金の募集を行った。

令和4年度から新たに設置した一般会員（漁師.jp サポーター）には当センターの活動方針に賛同する漁業会社等から入会希望があり会員数が増加した。

令和5年度末の会員数は、正会員5名、一般会員42社、賛助会員18会社・団体となった。また、当センターの取り組みの普及のため「漁師.jpPR パートナー」を募集し、現在の登録者数は300超となった。会員等、組織体制は下記の通りである。

### 【会員及び理事及び監事】

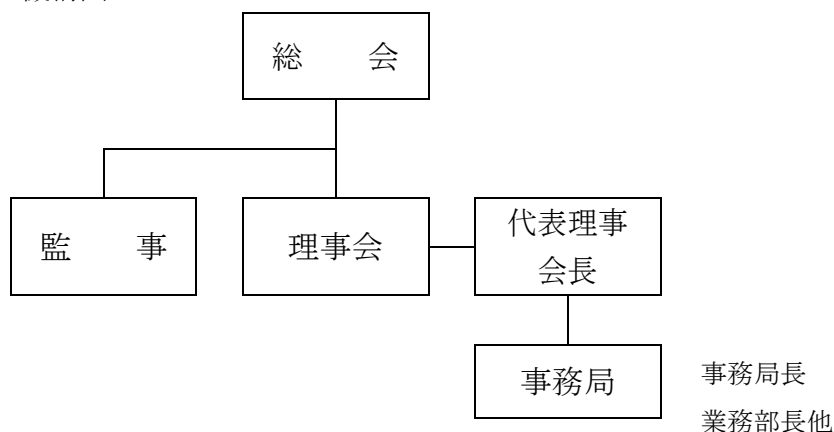
会員数 正会員5名、一般会員42社、賛助会員18団体

理事 5名（うち1名は代表理事） 監事 2名

|     |  |
|-----|--|
| 正会員 | 小坂 智規（代表理事）<br>三浦 秀樹（理事）<br>土屋 和（理事）<br>納富 善裕（理事）<br>松本 冬樹（理事） |
| 監事  | 田中 要範、平井 克則  |

### 【組織の機構及び事務局】

機構図



### 【監事監査】

令和5年6月20日（火）10：30～11：20（MG目黒駅前ビル会議室G）

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について
- 第2号議案 その他

### 【第1回理事会】

令和5年6月26日（月）15：00～15：30（MG目黒駅前ビル会議室H）

- 第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算書の変更について
- 第2号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について
- 第3号議案 その他

### 【社員総会】

令和5年6月26日（月）15：30～15：45（MG目黒駅前ビル会議室H）

- 第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算について
- 第2号議案 その他

### 【第2回理事会】

令和6年3月27日（水）13：30～14：30（MG目黒駅前ビル会議室I）

- 第1号議案 令和6年度事業計画案及び収支予算案について
- 第2号議案 令和6年度高知県水産業女性活躍推進委託業務の実施について
- 第3号議案 その他

## 第2 事業実施状況報告

令和5年度において、水産業界の重要な課題である新規就業者対策及び漁船操業安全対策について、水産庁補助事業を通じ計画通り取り組んだ。また国の補正予算により令和5年12月、新規就業者対策にかかる追加交付決定を受け下記事業を実施した。

（1）新規就業者対策としては、経営体育成総合支援事業（令和5年度当初予算）、漁業担い手確保緊急支援事業（令和4年度補正予算・令和5年度補正予算）を実施した。

| 予算名                           | 補助金 |                                       |
|-------------------------------|-----|---------------------------------------|
| 経営体育成総合支援事業<br>【令和5年度当初予算】    | 予算額 | 443,215 千円                            |
|                               | 実績額 | 386,290 千円<br>(次年度へ 43,215 千円繰越承認取得済) |
| 漁業担い手確保緊急支援事業<br>【令和4年度補正予算】  | 予算額 | 200,320 千円                            |
|                               | 実績額 | 183,297 千円                            |
| 【令和5年度補正予算】<br>令和5年12月27日交付決定 | 予算額 | 200,843 千円                            |
|                               | 実績額 | 0 千円<br>(次年度へ 200,843 千円繰越承認取得済)      |

・次世代人材投資（準備型）事業については、漁業への就業に向け、都道府県等が認める研修を実施する漁業学校等において研修を受ける者に支援金（最大150万円/人）を支給した。

実績：7地域23名

(内訳) 静岡県13名 福井県1名 京都府1名 徳島県4名 香川県1名  
宮崎県2名 大日本水産会1名

・各都道府県に設置されている事業実施機関に対し、事業が円滑に行われるよう指導を行った。

実績：36都道府県 助成額325,994千円（R5当初）128,153千円（R4補正）

・漁業への就業希望者が円滑に漁業に就業できるよう東京、大阪、福岡で漁業就業支援フェアを開催した。また、6月には静岡県焼津市で小規模な就業支援フェアを開催した。

実績：4都市6回開催 出展330団体 来場者数646名

|     |              |       |         |          |
|-----|--------------|-------|---------|----------|
| ◆焼津 | ウェルシップやいづ    | 6月3日  | 出展8団体   | 来場者数5名   |
| ◆福岡 | 福岡ファッションビル   | 7月8日  | 出展45団体  | 来場者数43名  |
| ◆東京 | 産業貿易センター浜松町館 | 7月17日 | 出展73団体、 | 来場者数188名 |
| ◆大阪 | マイドームおおさか    | 7月22日 | 出展53団体、 | 来場者109名  |
| ◆大阪 | OMMビル        | 2月12日 | 出展74団体、 | 来場者数121名 |
| ◆東京 | 産業貿易センター浜松町館 | 2月23日 | 出展77団体、 | 来場者数180名 |

・漁業未経験者に対し現場研修を実施した。

実績：314名

(内訳) 沿岸漁業研修生297名 沖合・遠洋漁業研修生17名

・全国の水産・海洋系高等学校等において「漁師の仕事！知る授業」を開催した。

実績：11校14回（水産・海洋系高等学校）

北海道小樽水産高校、宮城県水産高校、山形県立加茂水産高校、栃木県立馬頭高校、千葉県立大原高校、東京都立大島海洋国際高校、神奈川県立海洋科学高校(3回開催)、静岡県立焼津水産高校、愛知県立三谷水産高校(2回開催)、三重県立水産高校  
沖縄県立沖縄水産高校

その他、神奈川大学、横浜市立保土ヶ谷中学校、小学生向けセミナー開催

・漁業就業に興味のある者に対し、オンラインセミナーを開催した。女性向けのセミナーは参加者1名が定置網漁業への就業に繋がった。

|  |
|--|
| 実績：39名<br>(内訳) 一般向けセミナー19名 漁師就活セミナー10名 女性向けセミナー4名<br>中学生向けセミナー6名 |
|--|

・45歳未満または漁業への着業5年未満の新規就業者等に対し、漁業就業に必要な技術習得をする際に支援を行った。

|   |
|---|
| 実績：190名<br>(内訳) 資格取得講習会 92名 (30回)<br>経営能力講習会 53名 (1回)<br>安全操業講習会 45名 (1回) |
|---|

・任期制自衛隊員向けの就職相談会が8月29日、11月21日東京、9月13日名古屋にて開催され、これに参加した。

- ・8月3日に函館少年刑務所で漁業就労フォーラムを開催した。
- ・一般会員の求人情報をとりまとめ「協力企業情報 2023」を作成し、水産高校に配布した。新たに漁師.jp サポーターwebサイトを開設し一般会員の活動の普及を行った。

|                             |
|-----------------------------|
| 掲載企業：カラー版38社 (沖合遠洋31社、沿岸7社) |
|-----------------------------|

・SNS (Facebook、Twitter、LINE、Instagram、YouTube) により情報発信した。  
・日本かつお・まぐろ漁業協同組合と連携し遠洋漁業の実態を動画により紹介するシリーズ解説「遠洋漁師になるって夢を叶える動画っ！」を制作した。(配信はjapan tuna 公式 YouTube チャンネルより)

(2) 東北地域の支援事業である、「被災地次世代漁業人材確保支援事業」を実施した。

| 事業名              | 補助金 |                          |
|------------------|-----|--------------------------|
| 被災地次世代漁業人材確保支援事業 | 予算額 | 243,845 千円               |
|                  | 実績額 | 37,285 千円                |
|                  |     | (次年度へ 206,560 千円繰越承認取得済) |

(3) 漁船の安全対策のため「漁船安全対策推進事業」を実施した。

| 事業名        | 補助金 |          |
|------------|-----|----------|
| 漁船安全対策推進事業 | 予算額 | 6,053 千円 |
|            | 実績額 | 3,753 千円 |

- ・7月19日、3月6日に安全点検マニュアル作成普及等検討委員会を開催した。
- ・事故を未然に防ぐための「カイゼン講習会」を11回開催した。